

社会福祉職
集団討論の課題

【平成27年8月17日実施】

我が国は急速に少子高齢化が進展する中で、本格的な人口減少社会を迎えており、経済成長への悪影響が懸念されています。このような状況の下、我が国の経済成長の実現に向けた成長戦略の一つに「女性の活躍促進」が掲げられており、社会における女性の活躍がより一層求められているところです。

しかしながら、依然として、妊娠・出産・子育てがきっかけとなる女性の離職や企業等の役員、管理職における女性の低い割合等女性の活躍促進に向けての課題が見られます。

このような課題を解決し、女性が活躍できる社会の実現に向けて、どのような取組みが必要か、グループの考えをまとめて下さい。

【平成27年8月18日実施】

児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)には「できる限りその父母を知る権利を有する」とあります。

一方、近年、生殖補助医療技術の進歩は著しく、着実に広まっています。

第三者の精子提供、あるいは卵子提供等、非配偶者間人工授精、体外受精により生まれた子どもにとって、その出自(提供者の個人情報)を知ることは、アイデンティティの確立などのために重要なものですが、一方で精子・卵子・胚の提供は匿名性を保持すべきとの議論がなされています。

このような状況を踏まえ、子どもがその出自を知る権利を認める場合(もしくは認めない場合)の影響や課題についてグループで考えをまとめなさい。

(非配偶者間人工授精など、第三者の関わる生殖補助医療の是非を問うものではありません)